

# メンタルヘルス論

単位数（時間数）：1 単位（15 時間） 必修/選択：選択 履修年次：1 年次 開講時期：後期

科目責任者（職位・氏名）：教授・岡田実

科目担当者（職位・氏名）：

---

対応DP：基礎力をもった社会人 ケア・スピリット 看護専門職者としての基本姿勢  
看護の基礎的・専門的知識・技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号：32

## ■ 授業概要

心の構造と機能、心の発達・成長、心の健康と病理及び心の健康を維持・増進するために必要な主な理論や概念に関する知識を教授する。さらに、ライフサイクルの中や家庭や学校、職場といった集団内における心の健康や起こりやすい健康問題について理解を深めた上で、よりよい成長・発達のための支援の考え方を教授する。

## ■ 到達目標

1. 時代と社会が人々のメンタルヘルスに与える影響を理解できる。
2. メンタルヘルスの向上を目指した国の政策を理解できる。
3. 個人のメンタルヘルスに影響を与えている各種の要因を考えることができる。

## ■ 教育内容

健康支援と社会保障制度

## ■ キーワード

メンタルヘルス 時代と社会 背景要因 影響 対策と実際

## ■ 授業計画（授業項目、授業内容・授業方法、担当教員）

回	授業項目	授業内容・授業方法	担当
1	現代社会の特徴	メンタルヘルスと時代・講義	岡田
2	社会とメンタルヘルス	社会の変化がメンタルヘルスに与える影響・講義	岡田
3	①虐待（小児）	児童の虐待とその背景及び対策・講義と演習	岡田
4	②虐待（高齢者・障害者）	高齢者・障害者の虐待とその背景及び対策・講義と演習	岡田
5	②自殺と自傷行為	自殺の疫学統計とその実際および背景と対策・講義と演習	岡田
6	③いじめと不登校	教育現場におけるいじめや不登校の実際とその背景及び対策・講義と演習	岡田
7	⑤職場のメンタルヘルス	労働現場で生じるストレスやハラスメント・長時間労働による過労死などの実際とその背景及び対策・講義	岡田
8	⑥戦争とメンタルヘルス	凄惨な現場に曝されたことに伴うトラウマ体験と対処・講義	岡田

## ■ 履修条件

特になし

## ■ 成績評価方法

授業中のプレゼン内容 10%、テスト 90%、合計 100 点

## ■ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法

- ・講義スライド及び資料は Google Classroom から配信する。
- ・テストの評価点に関する詳細は、希望者に対して個別にフィードバックする。

## ■ 教科書

文科省及び厚生労働省などによる最新の疫学データや報告書。

## ■ 参考書・参考資料等

- ・『デジタル ナーシンググラフィカ』メディカ出版  
精神看護学 ① 情緒発達と精神看護の基本

## ■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

事前に講義に使用するスライドなどを Google Classroom から配信するので、それに目を通して講義に臨むこと。

## ■ 担当教員からのメッセージ

時代の急激な変化に伴い、私たちは生きにくさの原因となる新たな問題と課題を抱えるようになっています。医療の対象者もその影響を等しく受けており、人々の生活を難しくしている背景要因を対策とともに理解しておく必要があります。

## ■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

研究室 18、mokada★iwate-uhms.ac.jp、019-601-8571、オフィスアワーは特に定めませんが、事前にメールで日程調整のうえ訪問してください。

（※メールの際は★を@にしてください）

■ 担当教員の実務経験の有無

有

■ 担当教員の実務経験

看護師

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

無

■ 教員以外で指導に関わる実務経験者

■ 実務経験を活かした教育内容

医療機関での看護師業務の経験を活かし、精神看護学に関連する専門的で実践的な講義と演習を行っています。